



第2510地区 第11グループ 2013~2014

# 函館北ロータリークラブ会報

2013~14年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013~14年度 国際ロータリー会長 ロンD.バートン

森 秀樹 会長 テーマ “51年一歩前進 そして感謝の心”

★会長 森 秀樹 ★幹事 弗田 和則

- ・例会場：ロワジールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870
- ・ホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

## 《第2427回例会》第39号 5月7日(水)

### 本日のプログラム

卓話「宇宙の学校」函館校開校について

村井 茂氏



4月23日 卓話

旧相馬邸館長 東出 伸司氏

2013~2014 <第2426回例会>

第38号 4月23日の記録

- ◎司 会 森 秀樹 会長
- ◎斉 唱 手に手つないで、四つのテスト
- ◎ビジター 函館亀田R.C. 堀 たけ子 君
- ◎会長報告 森 秀樹 会長
  - 4月18日(金)10・11グループ第5回会長幹事会が開催されました。
  - 2014-15年度R I 第2510地区10・11グループのIMが11月22日「職業奉仕について」をテーマにして開催されることになりました。
- ◎理事会報告
  - 1. 野外家族会を5月18日開催します。会員3,000円、家族1,000円で了承されました。
  - 2. 函館セントラルR.C創立10周年式典に新旧会長幹事が招待されています。
- ◎石橋エレクトから次年度委員会構成の発表(ボックスの資料参照)
- ◎4月22日クラブ奨学会 斎藤秀司委員長と遺愛高校へ出向き、福島校長先生と町田教頭先生にお会いしてきました。あわせて、クラブ入会をお願いしました。

### ◎委員会報告

#### ◎職業奉仕委員会 渡部 二康 委員長

今日のボックスに職場訪問のご案内をしていますので、ご覧ください。駐車スペースがありませんので、可能な限り公共交通機関をご利用願います。増田会員の事務所に停めても良いとのことですので、よろしくお願います。5月2日までに欠の返事お願います。

#### ◎親睦活動委員会 松見 修二 委員長

送迎バス手配の関係上、パークゴルフ大会の出欠をなるべく早くお願います。ゲストの方の参加も歓迎します。

### ◎幹事報告 弗田 和則 幹事

- 当クラブ5月14日(水)の例会は、会場を函館地方検察庁で移動例会として開催致します。また、21日の例会は18日(日)に変更し開催いたします。
- 森R.Cより、観桜会開催のご案内がありました。日時は5月14日(水)午後6時より青葉が丘公園で会費4,000円です。
- 函館セントラルR.Cより創立10周年式典開催のご案内がありました。日時は7月5日(土)午後3時点鐘、会場は函館国際ホテルです。
- 他クラブ例会変更 5月1日(木)函館R.C、2日(金)函館五稜郭R.Cは共に自主休会、9日(金)函館五稜郭R.C夜間例会、12日(月)函館亀田R.C夜間例会、13日(火)函館東R.C移動例会にそれぞれ変更です。



◎親睦活動委員会 松見 修二 委員長

ニコニコBOX投入報告

森 会長・弗田幹事・増田会員・小笠原会員

渡部会員……東出館長を歓迎して。

中川会員……今日から丸井今井 横浜展、明日から棒  
二森屋 全国うまいもの展が開催されま  
す、ご盛況をお祈りします。

伝統的建造物

◎卓話 旧相馬邸の保存について

旧相馬邸館長 東出 伸司 氏

今日は相馬邸はどんな建物で、守ることの意義など  
お話をさせていただこうと思います。

あるとき、多感な高校時代を過ごした元町界隈を思  
い出し歩いていたら、自分の下宿した場所がなくなっ  
ていたり、大変荒れてきたと感じました。この先どう  
なるのかともし思っていたら、数日後北海道新聞にも「西  
部地区が荒れている」という記事がでていました。中  
でも相馬哲平の住居が無人の廃墟となり投げ出されて  
いる、函館市も買う気がない、だれか守る人いません  
か、という記事でした。中を見たくなり、持ち主の野  
村不動産の社長さんに鍵を借りて見に行きました。荒  
れ放題の幽霊屋敷でした。その後何度か行っているう  
ちに、一緒に行った仲間が「この家は床のきしみが  
ない、こんなしっかりした家はない」といいました。  
100年以上経っているのに床に狂いがいい。よく見る  
と柱や梁も立派なものでした。このような家を壊して  
はいけないと思ひ、私財を投げ打ってまで函館の発展  
に尽力したのだから市が買い取るよう要請しましたが  
全く相手にされず、補助や助成でもできないかと掛け  
合いましたが、結果は市として補助することはできな  
いとの返事でした。その後、取り壊される前に見納め  
にもう1回行きました。中に入ると、不気味な感じが  
して、金縛りにでもあったように身動きできず、やっ  
との思いで玄関までたどりついて、震える手で鍵をか  
けました。振り返ってみると三角眼の相馬哲平が私を  
追ってきていました。言葉にならない意思を私に吹き  
込みました。そして大変悩んだ末に、こういう羽目にな  
りました。

3年もつかどうかともし思っていたら、今年の6月で満  
4年になります。私が立ち上がったとき、いろいろな  
方が応援に駆けつけてくれました。残すなら応援する  
ということで、「相馬邸保存会」が発足し、全国に200  
名以上の会員が協力してくれています。そういう方に  
守られて、相馬邸が存在します。

相馬哲平は越後から28歳で無一文で出てきて、箱館  
戦争で財を手にし、それを北海道のニシン漁師に投資  
して北海道一の豪商になりました。函館の旧公会堂や  
厚生院の前身にも大変な寄付をしています。昭和5年  
の納税は松下幸之助とやらんでトップになるなど夢を  
達成した方で、そういう方の家は壊してはならない。  
守って、きれいにしていれば、だれかが買ってくれる  
だろう。それまでの繋ぎの気持ちでやってきました。  
今は市も協力してくれて、外装や塀の修復に補助をし  
てくれました。昨年は土蔵の修理にも助成していただ  
きました。しかし、ここ2、3年の大雪で屋根瓦がダ  
メになってきています。文化庁の役人からも早急に修  
復しなければいけないと言われました。4年計画で直  
す予定でしたが、建物も私の体ももたない、早くしな  
ければ後に続く者にバトンタッチできないと思ひ、今  
年から屋根の修理を始めます。市への協力もお願いし  
ている最中です。普通の屋根瓦ではなく105年前のも  
のなので、重いし、厚いです。

現在、重要文化財に指定されるか、まな板にのった  
ところ。全国の専門家、文化庁の役人、大学教授  
が口をそろえて、100年以上経った小民家で全く手を  
加えない状態で、隅々まで見られて立派に保存されて  
いる建物は日本にはここ以外にない、重要文化財にな  
るべき建物だとおっしゃいますが、1年、2年でな  
るものではなく私の時代では無理ではないかと思ひ  
ので、一刻も早く次の方にお任せしたいと思ひで  
います。屋根瓦の修復には多額の資金がかかります。  
10,000円以上の寄付をしてくださった方の名前を玄関  
に表示する運動をしています。どうぞご協力よろしく  
お願いします。まずは一度、旧相馬邸へお越しくださ  
い。本日はどうもありがとうございました。

(会報担当者：西尾 昌一 委員)

## 小笠原商事(店舗賃貸)

代表 小笠原 孝

事務所 〒040-0015 函館市梁川町19-14

TEL(0138) 52-6040

(広告掲載：小笠原 孝 会員)

◎4月9日出席報告 (増田 定雄 委員長)

会 員	21名	出席率対象会員	19名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	17名	当日欠席	4名
他クラブ出席	3名	出席合計	20名
出席率		95.24%	

### 次回のプログラム

平成26年5月14日

職場訪問 函館地方検察庁

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番